

アル・アクサ洪水5 1 2日目：イスラエルがガザ地区で複数の地域を砲撃、死傷者が報告される

Palestine Chronicle、2025年3月1日、脇浜義明訳 *脚注は訳注



イスラエルの規制強化にもかかわらず、数百人のパレスチナ人礼拝者がアル・アクサ・モスクで祈りを捧げている。
(Photo: via Palestinian media)

主要事項

* ハマスは西岸地区とエルサレムのパレスチナ人にラマダンにアル・アクサ・モスクで礼拝しようと呼びかけ、国際社会にガザとその他の地域のパレスチナ人への連帯を呼びかけた¹。

* イスラエルのネタニヤフ首相はガザ戦争再開の脅威を発したが、イスラエル人人質の母親は首相への不信を発した。

最新情報

3月2日 8:23am (パレスチナ時間)

* マルコ・ルビオ米国務長官 (アル・ジャジーラ報道)：トランプ政権誕生後我々は120億ドル相当の武器弾薬をイスラエルに売却した。イスラエルへの軍事援助は、トランプがバイデン政権のイスラエルへの兵器供給に課した条件を破棄してから再開した。トランプ政権は米国のイスラエルの安全を守る約束を果たすために、利用可能なあらゆる手段を用いるであろう。

* ロイター電：米国務長官はイスラエルへの40億ドル相当の軍事援助の提供を促進する宣言に署名した。

* イェディオト・アハロト：ネタニヤフ首相は、ハマスが2023年10月7日に奇襲を計画しているという複数の警告情報が首相府に届いていたことを、初めて認めた。

¹ イスラエル軍がラマダンの間アル・アクサ・モスクでの礼拝規制を強化したことへのレジスタンス。

*パレスチナ・メディア：イスラエル軍戦車がガザ回廊中部のジュブフル・アッディークの東の地域とアル・ブレイジ難民キャンプを砲撃した。またイスラエル軍戦車はガザ回廊南部のハーン・ユーニス2の東にある町アル・カララとアバサンを猛砲撃した。

*アル・ジャジーラ：イスラエル無人機がガザ回廊北部のベイト・ハヌーン2の東部でパレスチナ民間人を標的に発砲し、パレスチナ人1人が死亡し、もう1人が負傷した。

*チャンネル12：連合内閣の閣僚たちの家の前で抗議デモがあり、停戦と捕虜交換の第二段階を行わない政府に抗議した。

3月2日 2:54 am

*パレスチナ・メディア：昨日夕方イスラエル占領軍が西岸地区の町や村を襲撃し、パレスチナ人の若者が1人負傷し、何人かが逮捕された。その一方で不法入植者もパレスチナ人の村や町を攻撃した。パレスチナ赤三日月社は、ヘブロン2の西の町ベイト・アウワ2の分離壁付近でイスラエル軍の銃弾で負傷した若者を病院へ運んだと発表した。中程度の負傷であった。

*Wafa：分離壁とパレスチナ人立ち入り禁止地帯に駐屯しているイスラエル軍がパレスチナ人を銃撃し、若者が脚を撃たれた。

3月2日 1:27 am

*イスラエル首相府：イスラエルはラマダンと復活祭の間は一時的休戦をするという米特使スティーヴン・ウィトコフの提案を受け入れた。ウィトコフの案は、生存または死亡した人質の半分以上を第一日目に解放し、残りは恒久的停戦が交渉で合意されてから解放するというもの。

3月2日 1:26 am

*イスラエル・メディア：ネタニヤフ首相は捕虜交換に関する安全保障評価会議を終了した。これは停戦合意の第一段階が終了したことと同時であった。

*イエディオト・アハロト：ネタニヤフ首相は、ハマスが10月7日の攻撃を準備していることについて、同首相が複数の警告を受けていたことを初めて認めた。

3月2日 12:28 am

*アル・ジャジーラ：イスラエル占領軍は西岸地区サルフィートの西ブルキンを襲撃、銃撃し、住民の家を荒らした。

*アル・ジャジーラ：イスラエル軍はナブルスの南のブルキン村を襲撃した。

3月1日 10:02 pm

*パレスチナ赤三日月社：ヘブロン2の西のベイト・アウワ2の分離壁近くでパレスチナ人がイスラエル軍に撃たれた。

*アル・ジャジーラ：イスラエル軍がアル・アクサ・モスクを襲って礼拝に来たパレスチナ人を追い払った。

*I24ニュース2：イスラエル政府高官は今のところガザ戦争に戻る計画はなく、米特使の到着を待っていると聞いた。

*カン：ネタニヤフは短期的軍事行動はハマスへの圧力になると言った。

*イスラエル・ハヨム：ネタニヤフは今晚カイロから帰国する交渉団と安全保障会議を開く予定。

*チャンネル12：交渉が休止しているが、来週が重要になると見られている。

*アル・ジャジーラ：イスラエル軍はヘブロン2の北ノベイト・ウマールのザハラ地区を襲った。

*人質家族会声明：我々はトランプ米大統領にネタニヤフが停戦合意を潰すのを止めるように要望した。

*アル・ジャジーラ：西岸地区ラマッラー2の北東にあるシルワード近くでイスラエル人入植者がパレスチナ人の自動車を燃やした。

3月1日 5:40 pm

*アル・ジャジーラ：ナブルス東の町ベイト・フーリクで衝突が起きて、イスラエル軍の銃撃で4人のパレスチナ人が負傷したという情報がある。

² : I 2 4 n e w s はイスラエル出身記者たちが造った24時間テレビ。

*EU:我々は西岸地区北部におけるイスラエル軍の軍事行動に深く憂慮する。我々は国際人権法の順守と西岸地区住民の保護を要求する。西岸地区では入植者の暴力が続いており、イスラエルはパレスチナ人住民を入植者暴力から保護する義務があり、入植者を罰するべきである。我々は入植地拡大、パレスチナ人家屋の解体を非難する。西岸地区の検問所やパレスチナ人の行動制限を憂慮する。

*パレスチナ赤三日月社:ナブルス東のペイト・フーリクで戦闘があり、イスラエル軍の銃撃で子どもが怪我をした。

*ハマス:我々は、パレスチナ人をガザから強制移転させることに反対し、ガザをパレスチナ人の権利を損なわずに再建する提案には、協力する用意がある。我々は停戦合意のすべての段階を完結させる用意があり、包括的で恒久的停戦、イスラエル軍のガザ撤退、ガザ再建、封鎖の解除を望んでいる。我々は戦後社会はパレスチナ民族の合意とアラブ諸国の支援に基づくパレスチナ社会でなければならないという確固たる立場である。我々はガザに対する非パレスチナ的プロジェクトや行政機関の押し付けや外国軍の駐留を断固拒否する。

*アル・ジャジーラ:イスラエル軍がナブルス南の町セバステアを攻撃したという情報がある。

*イエディオト・アハロト:諜報機関筋によれば、ハマスはすでに2022年末に10・7奇襲攻撃の用意を85%整えていた。

3月1日 3:39 pm

*トゥルカレム難民キャンプのメディア委員会:イスラエル占領軍の攻撃で13人が死亡し、数十人が負傷し、逮捕された。イスラエル軍は家屋やインフラを破壊した。トゥルカレム難民キャンプからは11,000人が、ヌール・シャムス難民キャンプからは5,000人が、避難民として追い出された。イスラエル軍は両難民キャンプで家屋を解体し焼き払い、その跡に道路やその他軍の施設を造ろうとしている。

*ブルームバーグ:戦争再開を望むネタニヤフ首相が国防関係の長と協議した。

*パレスチナ・メディア:イスラエル軍の無人機群がガザ中部のヌセイラト難民キャンプの西部地区上空を旋回している。

*アル・ジャジーラ:西岸地区トゥルカレムのヌール・シャムス難民キャンプでイスラエル軍ブルドーザーが家屋破壊を行っているという情報が届いた。

3月1日 12:05 pm

*ガーディアン紙:ヘブロンでイスラエル兵の銃弾でアイマン・ハムニという子どもが殺害される様子が監視カメラに映像として映っている。映像はアイマンを殺害した弾丸がイスラエル兵の発砲したものであることを示している。

*子どもの権利のための国際NGOパレスチナ支部:弾丸はアイマンの背中から入って肺で留まっている。

*アイマンの父親:アラビア語を話すイスラエル兵が私を嘲笑して、遊び半分で撃ってやったと言った。彼は「お前も息子の後を追うことを我々は望んでいる」と言った。

*人権活動家:イスラエル軍はガザの戦術を西岸地区に移しており、犠牲者が増えることを恐れている。

*ニューヨークタイムズ(イスラエル人人質の母親エイナフ・ツサンガウカーの発言を引用):私はネタニヤフが停戦を守るとは思っていません。彼のハマス殲滅目標は人質救出目標と相容れません。私はガザへの支援物資搬入を阻止することに反対です。

*アル・ジャジーラ:ガザの患者と負傷者の第29次団がエジプトで治療を受けるためにラファ検問所からエジプトへ入った。この団は33人の患者と負傷者と付き添いの家族55人である。

*国連食糧計画:ガザ停戦は続行させるべきだ。後戻りする余裕はない。

*パレスチナ・メディア:ガザ回廊のラファ南部で今日明け方からイスラエル軍用車の集中的な銃撃が続いているという情報がある。

*イスラエル・メディア:ある政府高官が戦争へ戻るオプションは交渉の前進にならないと言った。

*ハマス:我々は西岸地区とエルサレムの同胞にラマダンのときにアル・アクサ・モスクへ行き、イアティカーフ(お籠り)をすることを呼びかける。我々は世界の同胞たちにラマダンでガザと西岸地区とエルサレムの同胞たちに連帯する具体的な行動を行うことを呼びかける。